

平成29年度 四万十町人づくり委員会

【 次 第 】

1. 開会
2. 四万十町長挨拶
3. 自己紹介（人づくり委員会・事務局）
4. 委嘱状交付
5. 会長・副会長の選出
6. 議事
 - 1) 四万十町人づくり戦略について
 - 2) 平成29年度事業説明について
 - ・ 未来塾（四万十町高校応援大作戦他） …… P4～P6
 - ・ 四万十塾（イノベーター養成講座他） …… P7～P11
 - ・ 産業振興塾（農業者ネットワーク他） …… P12～P14
 - 3) その他
7. 閉会

日時：平成29年12月19日（火） 14時～16時

場所：四万十町農村環境改善センター 大会議室

四万十町人づくり委員会 名簿

平成29年12月現在

※任期：平成29年10月1日～平成31年9月30日（2年間）

No.	氏名	所属 (役職等)	備考
1	武政 直人	四万十町商工会 (青年部長)	要綱第3条2(1)
2	林 伸一	P T A (町P連会長)	要綱第3条2(2)
3	川添 節子	窪川小学校校長	〃
4	森本 民之助	窪川高校校長	〃
5	岡村 健志	高知大学 地域連携推進センター (地域コーディネーター)	要綱第3条2(3)
6	吉本 悦子	公募委員	要綱第3条2(4)
7	新井みなみ	公募委員	〃
8	門舛 俊也	高知銀行窪川支店 (支店長)	要綱第3条2(5)
9	岡田 光司	四万十町商工会 (経営指導員)	〃
10	水間千津恵	四万十町観光協会 (事務局)	〃
11	小野川貴江	(株) エコロギ-四万十 (企画・営業)	〃
12	中野 千里	(株) 四万十ドラマ (道の駅駅長)	〃

○四万十町人づくり委員会設置要綱

(設置)

第1条 四万十町の目指すべき将来像の実現に向け、地域の持つ力や可能性を生かした自主自立のまちづくりを進めていくために必要となる地域や産業を支える人材の育成について、中長期的な視点に立ち、目指すべき方向やその方策等を定めるため、四万十町人づくり委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 人材育成にかかる基本方針及び計画の策定に関すること。
- (2) その他人材育成にかかる計画に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員20名以内で組織する。

2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから町長が委嘱する。

- (1) 町内で産業を営む者
- (2) 教育関係者
- (3) 学識経験者
- (4) 公募による者
- (5) その他町長が必要と認める者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は2年とし、再任は妨げない。

2 補欠の委員の任期は、その前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、事故あるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

(事務局)

第7条 委員会の事務局は、四万十町人材育成推進センターに置く。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は委員長が委員会に諮り定める。

附 則

この告示は、公布の日から施行し、平成27年7月1日から適用する。

附 則

この告示は、公布の日から施行し、平成29年4月1日から適用する。

四万十町人づくり戦略

【目指す将来像】

「山・川・海 自然が 人が元気で 四万十町」

地域の特性や可能性を知り、新たな価値を創造し、志を持って明るい未来の実現に向かって挑戦する人財

【基本目標と施策の方向】

- ①未来塾…四万十町の未来を元気にする人財
 - ・地域の魅力や特徴を知り、愛着と誇りをはぐくむ学習活動の推進
 - ・発達段階に応じたキャリア教育の充実
 - ・家庭、学校、地域が連携し、地域の特色ある教育を推進
- ②四万十塾…四万十町の地域を元気にする人財
 - ・地域活性化の課題意識醸成の場の創出
 - ・地域リーダーの育成と住民協働体制の強化
 - ・地域間及び人財ネットワークの形成
- ③産業振興塾…四万十町の産業を元気にする人財
 - ・個々が向かうステージに合わせた支援（経営者、管理者、プレイヤー）
 - ・自発的な志向のもと目標を実現するために挑戦する人財の支援
 - ・各分野からプロフェッショナルを招き、産業人の育成を推進

育

わが町の元気をつくる
次代の人財

活

わが町の地域を活性
化する人財

本

わが町の産業を支え発
展させる人財

- 【視点1】 地域に愛着と誇りを持つ
- 【視点2】 地域の活性化を目指す
- 【視点3】 住みやすい環境をつくる
- 【視点4】 教育や文化水準を高める
- 【視点5】 未来志向、世界に目を向ける

【地方創生】人口減少社会を見据えた「自律と共生のまちづくり」

施策1 四万十町高校応援大作戦①

概要

町内高校の存続と魅力化を将来のまちの課題としてとらえ、地域や行政、関係機関との連携のもと効果的かつ持続可能な魅力ある学校づくりを目指す。

実施状況

➤ 町営塾「じゅうく。」の運営

①事業内容 窪川高校生・四万十高校生の学力向上支援
教育支援センター通室生への支援

②通塾生の状況

- ・通塾申請者数 くぼかわ 42名/99名中
しまんと 31名/52名中
教育支援センター児童生徒 4名
- ・通塾平均者数 くぼかわ・しまんと各教室とも 8~9名(4月~7月)
※定期試験前は各教室とも15名~20名程度
教育支援センター生徒 くぼかわ2名 しまんと1名
※他の町内不登校児童生徒への働きかけも実施中



③学習内容等

・学習コース

家庭学習課題や学習内容の定着への自学自習支援=学習の自立への取組
国社数理英を対応するが、塾生希望は主に数英が中心

「時間割」に基づく教科別講義の開始=学習課題を焦点化した取組

・英語コース

9月より開始。町内在住の英語アシスタント2名採用

英検準2級・2級の資格取得を目標=学習への興味・関心の向上

参加塾生 くぼかわ4名 しまんと5名

・探究学習

くぼかわ・しまんと各教室とも2週間に1回実施=学ぶ意欲喚起
各回10名程度が参加

例:「3つの学問的視点(経済・心理・民俗)からみるよさこい祭り」

「あなたはまだ知らないイスラムの美しすぎる世界」

・体験型学習

「流しそうめん大会(塾生企画)」夏季休業中に両教室合同実施(60名)

「アートdeアツと驚くツアー」県立美術館・絵金蔵での学習(11名)

課題・方針等

- ◎ 定期的な通塾が少ない生徒への働きかけ(面談実施等)
- ◎ 通塾の為の制約解消(自動車や迎えの時刻、部活動・アルバイトとの兼合い)
- ◎ 英語コースへの通塾呼びかけ(新規通塾生の開拓)
- ◎ タブレットPCを活用した学習(スタディサプリ)への誘導、検証
- ◎ 高校への情報提供の迅速化、正確性の確立
- ◎ 探究学習等の内容、スタッフの指導力の質向上

施策1 四万十町高校応援大作戦②	
概要	町執行部と各校生徒会執行部の対話による機会を通じて、生徒の意見や考え方を把握し、高校応援施策を推進し、生徒自身の意欲醸成や行政への関心につなげていく。
実施状況	<p>➤ 生徒会活動支援事業</p> <p>①事業内容 H28年度実績 行政懇談会（3回）実施 生徒会プロジェクト支援等（学校ポスター作製等） ※H29年度は学校の要望に応じて協力・支援</p> <p>生徒会活動支援以外</p> <p>②H29年度 窪川高校の「総合的な学習の時間（1年生）」への参画 窪川高校1年団教員との協働による授業づくり 「地域を知り、自分の在り方を考える（17時間協働）」スタッフ4名 4テーマ：観光・移住・商品開発・駅前開発における地域活性化の学習</p>
課題・方針等	◎ 高校教職員との情報共有

施策1 四万十町高校応援大作戦③	
概要	高等教育機関への訪問や学生との交流を支援し、進学に対する動機づけを向上させる。
実施状況	<p>➤ 高等教育体験事業</p> <p>①事業内容 大学オープンキャンパスへのバスツアー 高知大学・高知工科大学・高知県立大学・高知学園短期大学 訪問</p> <p>②参加状況 窪川高校17名（1年7名、2年5名、3年5名） 四万十高校9名（1年3名、2年3名、3年3名） 以上、延べ人数</p> <p>バスツアー以外</p> <p>③高知大学との部活動交流 大正・十和地域中高連携校と高知大学とのバレーボール部交流練習 H29年度 1月27日 高知大学にて実施予定</p>
課題・方針等	<p>◎ 進路への意識付けの観点から、高校1・2年生への参加呼びかけ継続</p> <p>◎ 中学・高校・大学との日程調整</p>

施策1 四万十町高校応援大作戦④	
概要	町内外の交流や研修事業、部活動及び寮運営費助成を両教育振興会を通じて行い、保護者負担の軽減と学校生活の活性化を図る。
実施状況	<p>➤ 教育振興会支援事業</p> <p>①事業内容(H29当初予算：単位千円) 窪川高校教育振興会補助金（予算：805千円） スタディサプリ3年生利用料（289）・町内外交流に係る移動経費等（516） 四万十高校教育振興会補助金（予算：3,142千円） 交流・研修事業等一般事業（540）、部活動・専門指導員招聘事業（2,362） 寮運営費補助（240）</p>
課題・方針等	<p>◎ 振興会事務局（高校）の負担</p> <p>◎ 振興会事務局と地域の連携、活動の活性化</p>

施策2 小中学生等への支援	
概要	学力向上を柱に、児童生徒及び保護者への意欲醸成を図り、一人ひとりの夢・志を実現できる教育環境づくりを推進する。
実施状況	<p>➤ 教育講演会</p> <p>①事業内容 学ぶ意欲の醸成や多種多様な社会性を学ぶ機会提供 中学生を対象に、挑戦している講師を招聘</p> <p>②実施状況 H28年度 「文武両道のすゝめ」(280名参加) 浜田一志先生 東京大学野球部監督・Ai 西部学院塾長 H29年度 「中学、高校生の時にやっておく3つのこと」 10月13日開催(380名参加) 左今克憲先生 株式会社アグリゲート代表取締役</p> <p>➤ 家庭内教育力の向上・スポーツ交流等</p> <p>①事業内容 高知大学出前公開講座(後掲)、高知大学とのスポーツ交流(後掲)</p> <p>➤ 中高連携支援・小中学校加力への支援</p> <p>①事業内容 ア) 興津中学校学習支援(夏季休業中の加力補習担当) イ) 町内中学校での探究学習「織田信長と桶狭間の戦い」</p> <p>②実施状況 ア) H29年7月～8月 18日実施(1日2時間、2人勤務) イ) H29年10月19日(大正中学校)・11月13日(十川中学校)</p>
課題・方針等	<p>◎ 町教育委員会事務局・町教育研究所・人材育成推進センターとの連携強化</p> <p>◎ 保幼・小・中・高連携のための事務局機能強化</p>

追加報告

町営塾「じゆうく。」開塾1周年記念行事 じゆうく。フェスタ

● 探究学習公開授業・・・オリジナルの探究学習を初公開！



● みんなの教育座談会・・・教育への思いを語り合い！



🌻 じゆうく。パーク・・・塾生が企画した体験コーナー！



【四万十塾】わがまち四万十町の地域を元気にする人財の育成

施策1 地域イノベーター養成講座

概要

「地域のために何かしたい」「起業をしてみたいけど、まだ勇気がない」「何をしても良いのかわからない」等々、そういった思いを持った方々が地域の活性化や課題解決をジブングトとして捉え、チャレンジし続ける人材を育成する。

実施状況

■ 地域イノベーター養成講座

委託先：高知大学地域協働学部コミュニティデザイン研究室（須藤 順 講師）

受講生：9名

〔第1回目〕開催日：平成29年6月25日（日）

会 場：四万十町役場本庁東庁舎1階多目的ホール



〔第2回目〕開催日：平成29年7月23日（日）

会 場：地域交流センターたのの



〔第3回目〕開催日：平成29年8月20日（日）

会 場：シェアオフィス161



〔第4回目〕開催日：平成29年10月22日（日）

会 場：オートキャンプ場ウエル花夢



〔第5回目〕開催日：平成29年11月26日（日）

会 場：農村環境改善センター



〔第6回目〕開催日：平成29年12月17日（日）

会 場：農村環境改善センター



事業の方針

< 方 針 >

地域イノベーター養成講座は、誰かが知識や方法論を教えるのではなく、受講生一人ひとりと大学生メンターと一緒にマイプロジェクトを進め、喜びや悩み、想いを共有しながら一歩ずつ前に進んでいくことを目指す。

成果・課題等

< 成 果 >

- 様々な職種や年代の町民が、同じ目的のもとで受講することにより、地域間や異年齢間の交流が促進された。
- 受講生の中から、四万十ビジネスプランコンテストに応募した者や、自らが作った物を試験的に販売する者がある等、小さくではあるが自分が思い描いたプランの実現に向けて活動している受講生を生み出している。

< 課 題 >

- 長期的な講座となるため、受講生の気持ちを切らせないような仕掛けが必要。
- 講座運営を行う委託先の検討。

施策2 四万十ビジネスプランコンテスト

概要

町内の活性化や地域課題をジブンゴトとして捉え「チャレンジする人材」への支援として開催する。当コンテストは、町内で新しいビジネスや事業、その他四万十町を元気にする取り組みを行いたいと考えている方のプランを一つでも実現するために開催する。

実施状況

■ 四万十ビジネスプランコンテスト

- 募集プラン 四万十町の活性化や地域課題解決に繋がるアイデアやサービス
四万十町の資源を活用したアイデアやサービス
- 大賞 1名に活動資金として100万円（予定）
- 主催 四万十町
- 共催 一般社団法人四万十町商工会、高知大学、
高知銀行、四国銀行
- スケジュール



<p>1 公募【8月1日(火)～10月20日(金)】</p> <p>エントリーシートに必要事項を記入し、10月20日(金)午後5時必着で郵送もしくはメールにて提出ください。一次審査は、提出書類に基づく書類審査です。</p>	<p>2 一次審査結果の通知【10月末頃】</p> <p>応募いただいた方に対して、文書で結果をお知らせします。合格者につきましては、最終審査会【2月18日(日)】に向けて資料作成をしていただきます。</p>	<p>3 一次審査合格者向けブラッシュアップ会【11月25日(土)・1月20日(土)】</p> <p>高知大学を中心とした支援機関によるブラッシュアップ会【11月25日(土)・1月20日(土)】を開催します。なお、原則的に、両日の参加を義務付けます。</p>	<p>4 最終審査会【2月18日(日)】</p> <p>一次審査に合格された方全員にプレゼンテーションを行っていただき、当日受賞者を決定します。プレゼンテーションに参加できない場合は選考の料金となりません。</p>
--	---	--	--

この他、応募者に対して「プレゼンテーション講座」「個別メンタリング(2回)」「資金調達に関する講座」等を開催している。

○ 支援体制

町内の金融機関や四万十町商工会等も、このコンテストに参画しており、コンテスト終了後も、応募されたプランがより多く実現できるよう支援を行う予定。

○ 応募プラン数 22件

○ 最終審査会 日時：平成30年2月18日(日)9:30～
会場：四万十町役場本庁西庁舎1階・ふれあいホール

課題・方針等

< 方針 >

町内で新たな活動を生み出すきっかけとなり、一人でも自分のプラン(夢)を実現できる町になるような取り組みとする。

< 課題 >

- 応募者の確保、応募プランを実現するための支援体制の構築
- コンテストの運営団体等の確保

施策3 高知大学連携事業

概要

高知大学とは、①人材の育成に関すること・②高知大学の教育及び研究に関すること・③高知大学に在学する学生の地域学習及び研究機会の拡大に関すること・④四万十町の計画などに関すること等を、具体的かつ実践的に取り組む事を目的に、平成27年3月に連携協定を締結している。現在は、その協定に基づき、町民を対象とした講座や講習会の開設、地場産品等の研究等を協働で推進している。

実施状況

■ 高知大学出前公開講座

高知大学の教員等が地域に出向き行う講座で、本町では「子育て世代」をターゲットとした取り組みを行っている。

◎平成29年度高知大学出前公開講座 in 四万十町

【第1回】「谷やん体操で学ぶ英語のリズムとイントネーション」 (受講者8名)

高知大学教育学部 教授 谷口 雅基 先生

<日時>11月16日(木) <会場>十和地域振興局

【第2回】「高知県とカツオ～カツオ資源の持続可能性を考える～」 (受講者17名)

高知大学副学長 教授 受田 浩之 先生

<日時>11月20日(月) <会場>四万十町役場本庁東庁舎

【第3回】「子どものほめ方・叱り方～子育てに応用できる心理学～」 (受講者25名)

高知大学教育学部 教授 玉瀬 友美 先生

<日時>11月29日(水) <会場>大正地域振興局



~~~~~

**■ スポーツ交流事業**

高知大学等の運動部と連携し、町内の中学生・高校生の競技レベルの向上と高等教育機関等への関心を深めることを目的に実施している。

◎高知大学少年サッカー教室

町内のサッカークラブを対象として、7月17日に開催。

今年度は、もう1回程度開催する予定。

◎高知大学バレー教室

十川中学校・大正中学校・四万十高校のバレー部を対象として、昨年度から開催。今年度は1月27日に高知大学・朝倉キャンパスで開催する予定。



**課題・方針等**

< 方 針 >

大学との連携により、高等教育機関の知見を活用した各種施策の推進と、町内の子ども達に進学等への関心をより一層深めていく。併せて県外出身者が多い学生に対し、これらの活動を通じて、四万十町のファンとなるきっかけの場とする。

< 課 題 >

●大学との継続的な関係性の保持、事業の受け皿となる庁内組織の確保。

施策 4 その他、四万十塾人材育成事業

概要

地域を元気にする人財の育成をテーマとしている「四万十塾」は、「未来塾」「産業振興塾」と比べ、対象となる層が比較的幅広い。そのため、商工会をはじめとした他の団体と連携し、四万十塾を主体とした人材育成事業の推進と、これまで町が主催する講座等に参加しなかった人材等の発掘を図る。

実施状況

■ 40010 フィールドミーティング（四万十商工会事業） ※一部提携

町内の若手を対象とした事業で、参加者同士が日々の生活において、それぞれが連携できるような関係性の構築を目的に開催。今年度は、これまで3回開催している。



■ 若手異業種交流会事業

町内に在住もしくは勤務している若者（40歳以下）を対象とした異業種交流事業を開催し、日常生活において定期的に交流する関係性を各々が構築できるよう促す。



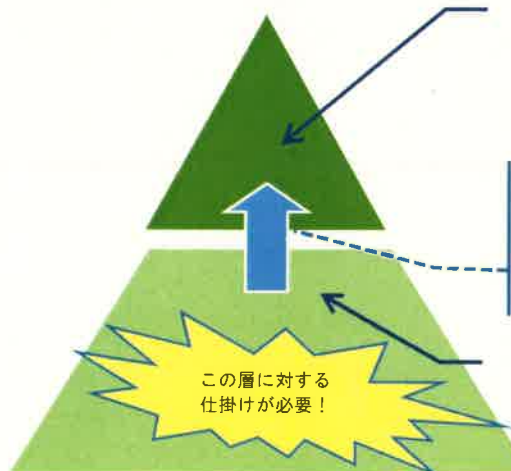
課題・方針等

< 方針 >

これまで人材育成事業を始めとしたあらゆる施策に関心のなかった層が、関心・興味を持つような仕組みと、継続的な啓発や育成を目的に、敷居の低い講座等の開設も図っていく。

< 課題 >

- 人材育成事業を受講してもらいたい人材等への参加促進
- 上記のような人材や層に対する広報宣伝



【町の施策に関心のある層】

自らが進んで研修等を受講する層で、現在の四万十塾等の受講者は、この層の方が多い。

関心のない層が、参加しやすい講座等を提供し、少しでも町政に関心を持ち、今後主体的に活動する人材となるような仕掛けが必要。

【人材育成等の施策に余り関心のない層】

町政等にあまり関心がない層。本町においては、人材育成事業等を通じて、自ら進んで関心を持つようになれば、地域を支える人材の育成や確保が図られる。

**【産業振興塾】 ～わがまち四万十町の産業を元気にする人財の育成～**

**施策1 暮らし・産業継承人材創出事業**

概要

中山間地域の暮らしや産業を守り、次世代へと引き継いでいくため、若い農業者を対象に、仲間づくりと地域産業の新たな仕組みづくりを主体的に学ぶ場を提供することにより、地域産業の担い手、地域リーダーを創出する。

実施状況

**> 農業者ネットワーク（“人と人、人と地域をつなぎ、現在と未来をつなぐ”）**

参加者：34名

内訳 ※①地区別 / 郷分9, 立西2, 松葉川7, 仁井田4, 東又4, 志和1, 興津2, 大正3, 十和2  
 ※②類型別 / 生姜12, 施設園芸9, 有機4, 花卉3, 畜産2, 露地野菜2, 椎茸1, 法人1

**【第1回 農業者ネットワーク会議】**

開催日：平成29年7月18日（火） 15:00～17:00

内容：グループワーク・農業経営に関する情報交換



NWに期待すること

- ・集まりたくなること
- ・魅力があること
- ・参加者同士の交流
- ・視察研修

**【第2回 農業者ネットワーク会議】**

開催日：平成29年9月11日（月） 13:30～17:15

内容：地元講師3名による講演・個別テーマの掘り下げ



桐島畑

代表 桐島正一氏

《桐島畑の作る事》



むらかみ農園合同会社

代表社員 村上智之氏

《むらかみ農園の取り組み》



株式会社サンビレッジ四万十

代表 浜田好清氏

《一集落農場方式から株式会社化》



じっくり取り組むこと

NW

地域商社的な会社

NW以外

栽培技術の向上

すぐ取り組めること

NW

販路開拓

NW以外

会計効率化、品目検討

**【今後のスケジュール】**

> 専門部会立ち上げ（販売・流通）：平成30年1月

> 第3回農業者ネットワーク会議：平成30年2月

講師 株式会社アグリゲート代表取締役 左今克憲氏

課題・方針等

- ◎ 参加者の営農類型、価値基準（求めているもの）が多様であること
- ◎ A) 興味のある者で研究会、B) 全参加者対象の勉強会、C) 関係機関等への橋渡し
- ◎ 事例を一つひとつ積み上げていく地道な活動を展開し、農業者NWの取組みの浸透と定着を図っていく。



## 施策2 人材育成情報発信事業

概要

産業人材育成のため、四万十町内の事業者等に対して、国・県・町などが開催するセミナーや研修会、人材育成に係る補助金などの情報を一元化し発信することで、町内事業者等のセミナー参加や人材育成（社員教育）を支援する。

実施状況

### ➤ 四万十町 HP 内に「人材育成推進センターHP」を開設（H29.9）。



#### 【産業振興塾】

ー現在準備中ー

- ・ 農業者ネットワーク
  - 専門部会の活動報告
- ・ サポート事業、支援制度
  - 農林水産課（予定）
- ・ U/Tターン者向け情報
  - 建設課（住宅支援施策）

### ➤ 四万十町役場公式ページ Facebook に投稿（随時）



課題・方針等

- ◎ 発信する情報の充実化（セミナー等の情報収集・掲載承諾など）
- ◎ 発信方法の工夫（関心をもって読んでいただける文章、デザイン構成など）
- ◎ 双方向の情報のやりとり（情報共有）
- ◎ 継続した取組みの展開

#### 【参考】

- ◆ セミナー等の情報収集先（案）
  - 経済産業省（中小企業庁）、高知県、高知県産業振興センター、高知大学、土佐FBC、高知商工会議所、四万十町商工会 ほか



**施策3 町内事業者人材育成支援事業**

概要

産業人材育成のため、四万十町内の事業者等に対し、社員教育の重要性について啓蒙するとともに、社員教育や人材育成計画等の策定を支援する。

実施状況

**①経営力強化セミナーの開催 (共催 四万十町商工会)**

講師：吉井裕之氏（高知県移住促進・人材確保センター／中小企業診断士）  
 備考：「経営力強化セミナー」→「個別相談会」→「社員研修促進事業費補助金」  
**【第1回】開催日：平成29年6月22日（木）**  
 テーマ：『稼ぐ力』（法則と戦略）  
 受講者：9事業所 12名

**【第2回】開催日：平成29年9月29日（金）**  
 テーマ：『人を生かす力』（従業員が成果を出す教え方など）  
 受講者：10事業所 11名

**【第3回】開催日：平成29年12月1日（金）**  
 テーマ：『利益を出す力』（儲かる仕組みが肌感覚でわかる）  
 受講者：12事業所 16名



**②新入社員・若手社員合同研修の開催 (共催 四万十町商工会)**

講師：吉井裕之氏（ビジネスバンク代表）  
**【第1回】開催日：平成29年5月19日（金）**  
 テーマ：『仕事に必要なコミュニケーション力を養う』  
 受講者：12事業所 16名 / 町役場新採職員 11名 計27名

**【第2回】開催日：平成29年7月21日（金）**  
 テーマ：『方眼ノートを活用して論理的に物事を用紙1枚でまとめる』  
 受講者：7事業所 8名 / 町役場新採職員 9名 計17名



課題・方針等

- ◎ 次年度の事業企画の立案（テーマ設定、講師選定、受講対象者 ほか）
- ◎ 本事業の継続性の確保（関係機関・外部講師との緊密な連携、意思疎通）
- ◎ 事業成果の検証方法・判断基準の具体化

## 四万十町人づくり委員会

【事務局】 四万十町人材育成推進センター

〒786-0008 高知県高岡郡四万十町榊山町 3 番 7 号

(四万十町農村環境改善センター内)

TEL : 0880-22-3163 FAX : 0880-22-3123